



長崎県立対馬高等学校 ユネスコスクール・科学部

長崎県対馬市巖原町東里120番地

地域と連携した ツシマウラボシシジミの保護活動



Action

長崎県立対馬高等学校は、平成27年に県内初のユネスコスクールに認定され、私たちは、対馬市役所等と連携して希少野生動植物種である「ツシマウラボシシジミ」という対馬固有亜種のチョウの保護に取り組んでいます。今年度は幼虫の食草である「ケヤブハギ」「ヌスビトハギ」「フジカンゾウ」を本校敷地内で栽培し、計120株を対馬市上県町佐須奈にある保護区へ植栽しました。保護区内では昨年植栽した苗の成長を観察し、成虫1匹、蛹8匹、さらに卵も確認することができました。また、遠隔システムを用いて長崎県立諫早農業高校と交流し意見交換を行いました。さらに、新聞等に私たちの活動を多く取り上げていただき情報発信することができました。今後は新たに、対馬のみに自生する「黄金オニユリ」の栽培に挑戦したいと考えています。対馬の固有植物を対馬の地で育てることで、ツシマウラボシシジミの保護活動と併せて地域保全活動に繋げていきたいです。